保管用

TOSHIBA 東芝蛍光灯器具取扱説明書

対象器種	FHR-33675-PR9 FHR-34675-PR9
適合ランプ	東芝蛍光ランプ<Hfユーライン S >32ワット形 東芝蛍光ランプ<ユーライン>36ワット形

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。
• 素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

• 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 取り付け

• 電源線接続の際は、④器具本体の取り付け②に従って確実に行なってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因になります。 電源線接続

• アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行なってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。 アース工事

• 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。

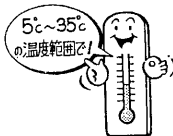
改造

• この器具は、断熱施工不可です。断熱施工される場合、②断熱材・防音材の施工法に従って施工してください。施工に不備がありますと火災の原因になります。

断熱施工

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

湿度
屋外

• 器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。)

電源電圧

• お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ　使用上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

• ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。

可燃物

• ランプの端部が黒ずんだり、暗くなった時は、早めに交換してください。ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプを使用した場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• 点灯中および消灯直後はランプや器具が高温となっていますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

• ランプ交換の際は、ランプホルダーやランプ支持バネを強く弾かないでください。ランプの破損、落下の原因となります。

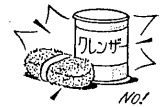
⚠ランプ交換

• 器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電の原因となります。 薬品類

• 器具を清掃する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。 ソケット

• ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。 ⚠ランプ器具清掃

• 反射板が汚れたときは、やわらかい布で拭いてください。どうしても汚れがとれないときは、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。

• 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

金属部分

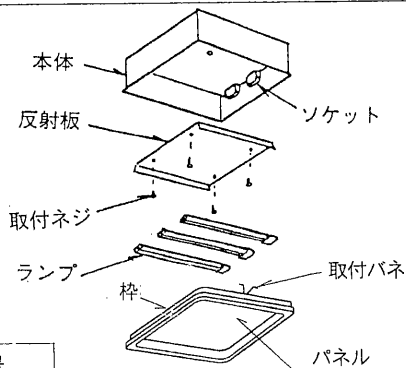
• この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)

保

<生産完了 2009年05月01日>(5370085)B

⚠お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。

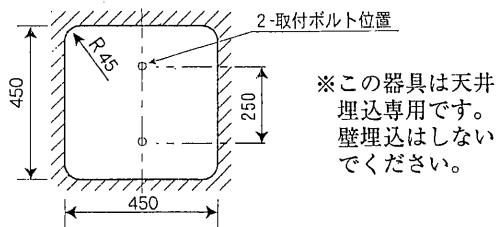
■各部のなまえ

器具質量	
FHR-33675	6.5kg
FHR-34675	7.0kg

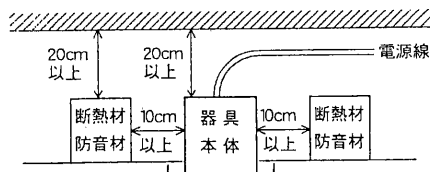
このイラストは3灯用です。4灯用はランプとソケットの数が違います。

■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴と取付ボルト位置

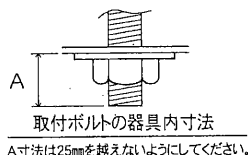
- 埋込穴をあけ、そのまわりに野縁を組み込んでください。

※この器具は天井埋込専用です。壁埋込はしないでください。

2 断熱材・防音材の施工法

- 住宅の断熱施工天井ではご使用できません。
- 住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法

- 電気配線は、断熱材・防音材の上側にくるように配線してください。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。

3 取付ボルトの器具内寸法

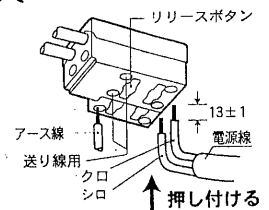
取付ボルトの器具内寸法

A寸法は25㎜を越えないようにしてください。

4 器具本体の取り付け

①本体をボルトに取り付けてください。

⚠不備があると器具落下の原因となります。

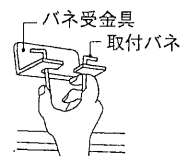
(注)取付ボルト部のナットを締め過ぎますと、器具が変形する場合がありますので器具本体の縁部が天井面に密着したところで締め付けをおやめください。

②電源線、アース線を端子台に確実に差し込んでください。リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。

⚠不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

③反射板との当たりを防ぐため電源線を、端子台に押しつけ接続してください。
④反射板を本体に取付ジにて確実に取り付けてください。

⚠取付が不完全な場合は、反射板落下の原因となります。

5 カバーの取り付けかた

①取付バネを図のように指でつぼめて本体のバネ受金具にはめ込んでください。
②両手でカバーを天井に押し上げてください。

6 カバーのはずしかた

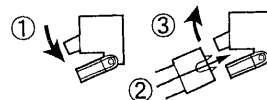
①図のようにカバー側面中央部を両手でつかんでそのまま、まっすぐ引き下げてください。
②取付バネを指先でつぼめて本体のバネ受け金具からはずしてください。

天井

取り付け ↑ 押し上げる
取りはずし ↓ 引き下げる

7 ランプの取付けかた

ランプソケットの可動部を下げて、ランプを斜めに挿入し、ランプを押し上げてランプソケットに確実に取り付けてください。
(必ずランプのランプホルダーとランプソケットの近くを両手で持って行ってください。)
ランプをランプホルダーに確実に差し込んでください。ランプを取り外す場合には、取り付けかたの逆の順序で行ってください。

⚠不備がありますと落下の原因となります。

①ランプソケットの可動部を下げてください。
②ランプを挿入してください。
③ランプを押し上げて取り付けてください。

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

- ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120-1048-41
- 新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120-1048-86
携帯電話・PHSからのご利用は (03)3426-1048(有料)

電話で 24時間 365日 お応えします

＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 電材照明社 〒140-8660東京都品川区南品川2-2-13(南品川ＪＮビル) ＴＥＬ(03)5463-8768 ＦＡＸ(03)5463-8824 (保)

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください